



9月から

特別講座開講

親と子の私立受験講座第II部

9月5日から来年1月23日までの毎週月曜日(9月19日および10月10日、講習会期間を除く)に、6年中学受験生を対象にした「**入試演習講座**」が開かれます。また、9月10日からの1月28日までの毎週土曜日(講習会期間を除く)に、6年公立中高一貫校を受検する生徒を対象とした「**公立受検講座**」が開かれます。

この講座では、クラスを国・算($\alpha \cdot \beta \cdot \gamma$ クラス)、理・社($\alpha \cdot \beta$ クラス)に分け、実際に各中学の入試問題を演習したり、単元別の内容を扱ったりして授業を進めていきます。受験校の出題傾向をつかんだり、教科や単元(分野)を克服するのにとても有効な講座です。

入試演習講座

【期間】9月5日～1月23日、全18回
【時間】16:30～18:40(理科・社会)
18:50～21:00(算数・国語)

※詳しい内容については、後日配布の申し込み用紙をご覧ください。

公立受検講座

【期間】9月10日～1月28日、全18回
【時間】文系 14:00～15:00
理系 15:10～17:00

※詳しい内容については、後日配布の申し込み用紙をご覧ください。



() に「親と子の私立中学受験講座第II部」を開催します。4月の第I部に引き続き、第II部では報告をいたします。6年中学受験コース生は授業の一環として全員参加していただき、入試へ向けての準備を進めてもらいます。(6年公立受検コース生も参加できます)

なお、講座終了後、5・6年中学受験コースの生徒は、夏休み講習会に向けて「クラス分けテスト(4科目)」が行われます。

時間:17:20～19:30

中学受験個別相談会

() に「私立中学個別相談会」を開催しました。当日は、

の計8校の先生方にお越しいただき、各中学の詳しい内容についてご説明いただきました。質問内容が絞れず、困った様子のご父母の方々もいましたが、教室を出てくる頃にはみんな納得の様子を示していました。ご出席下さった各先生方、猛暑の中、ほんとうにありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

6年受験記述対策補習

前期に引き続き、9月10(土)から来年の1月28日(土)まで、6年受験生を対象にした「記述対策講座」の授業が行われます。前期の授業で身につけた基礎力を、後期、どこまで発展させることができるかが大きなカギになります。

基礎的なものはもう書けるようになりました。これからは、自分の言葉で、より論理的な内容の文章を書けるようにすることです。また、記述対策は、単に国語の問題ばかりではありません。社会や理科においても、記述問題の頻度はますます高まっています。

対象:6年受験生(公立受検生を含む)

時間:19:50～21:00(毎週土曜日)

9月から 中2の月例テストが変わります

中2の月例テストは、9月から、現行の「育伸テスト」からSHOSHINのオリジナルテストに変わります。

これまで全国レベルでの自分の学力を知ってもらうために上記のテストを行ってきましたが、学校の定期テストとの範囲のズレがあまりにも大きくなってきたため、5教科ともSHOSHINの教師が範囲に合わせて作ったテストに変わります。ただし、講習会テストでは模擬テストを実施します。

なお、この変更により、9月から「テスト代」は無料となります。

中3 月例テスト

中3の月例テストは、今月から「w合格もし(神奈川新教育)」に変わります。

※実施日 7月21日(木)……英語・数学(19:50～21:40)

7月23日(土)……国語・理科・社会(19:00～21:50)

なお、21日のテストは授業内で実施されますので、いつもの通り送迎が行われます。また、23日のテストは開始時間が早まりますが、送迎は行われず。9月以降の実施日、時間については後日お知らせします。

作文教室

小学生と中学生を対象とした「作文教室」は、9月からも引き続き行われます。

読むことと書くことは、なんといっても人間としての基本です。ところが、子供たちの中で、書くことへの意識はますます薄れてきています。早ければ13年度から、公立高校の入試においても「作文」が課されることが検討されています。

子供たちの生活の中に、書くということを取り戻すことは、いろいろなことを考えていく上でもとても大切です。

